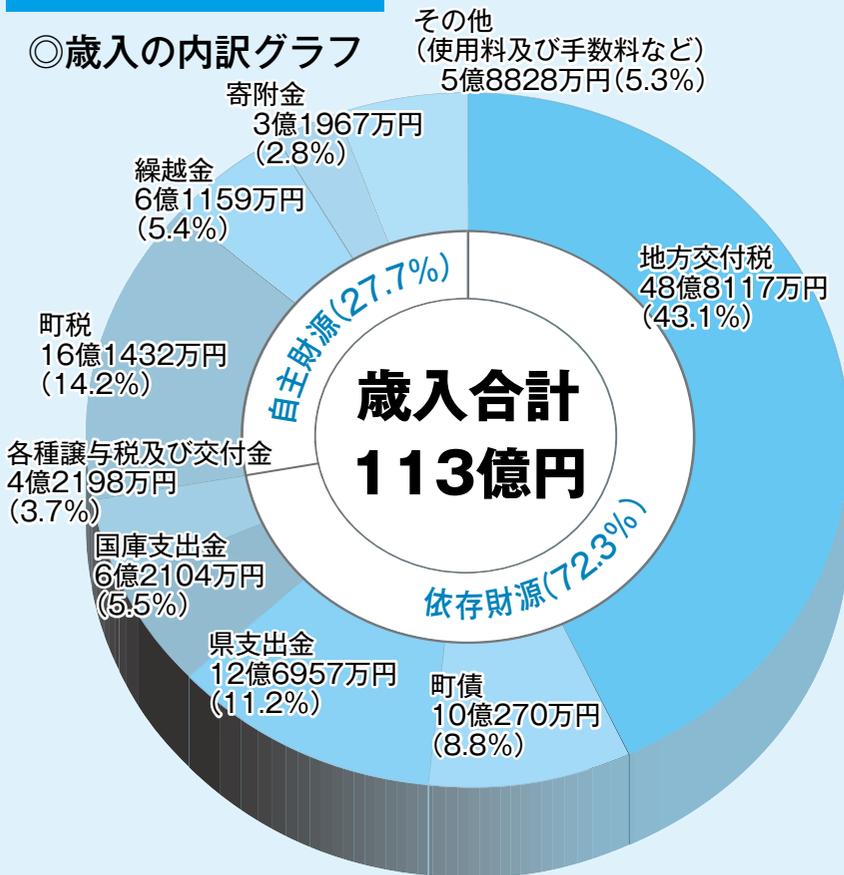


一般会計歳入

◎歳入の内訳グラフ



■歳入の説明

歳入決算額は113億3032万円で、前年度と比べて4.4ポイントの減少となっています。減少の主な要因としては、平成27年度から始まった合併算定替措置の縮減による普通交付税の減などによるものです。

歳入のうち町税など自主財源は全体の27.7%、地方交付税などの依存財源は72.3%となっており、地方交付税などに大きく頼った構造となっています。

町税、ふるさと納税などの寄附金、諸収入、使用料及び手数料などといった自主財源比率を上げていくことが町の課題となっています。

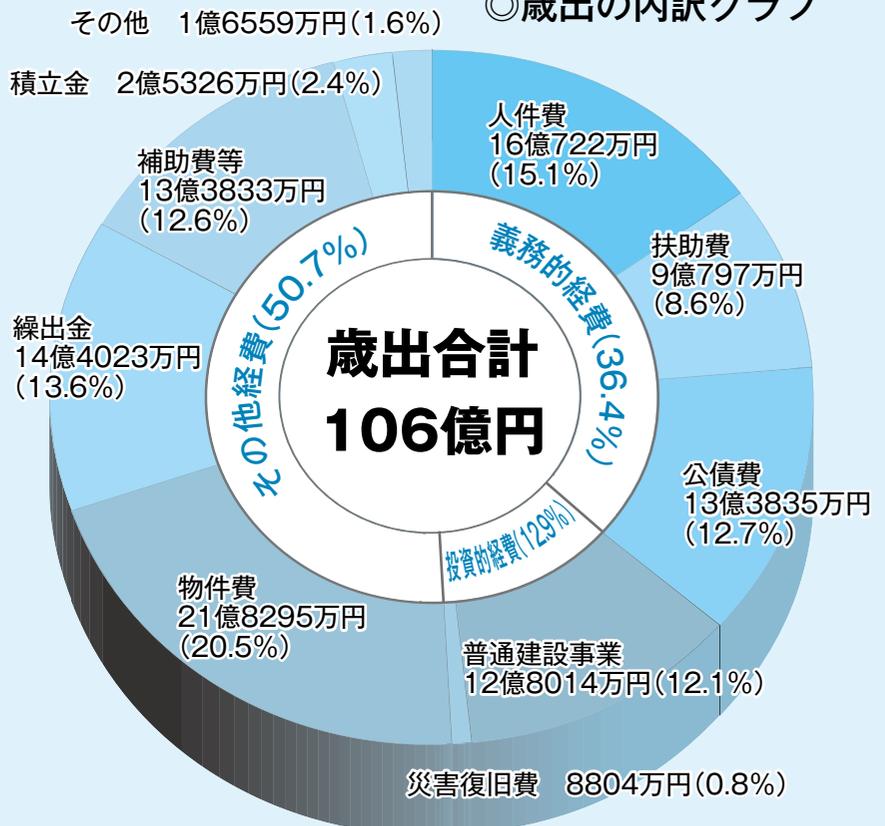
一般会計歳出

■歳出の説明

歳出決算額は106億208万円で、前年度と比べて5.6ポイントの減少となっています。

前年度に実施した大山参道市場建設事業や情報通信設備の更新整備事業の皆減などが減少の主な要因となっています。

◎歳出の内訳グラフ



■町民1人当たりの額

昨年度支出した額を、町民1人当たりの金額で算出すると

65万912円を支出

※平成31年3月31日現在の人口で計算